

ISO14001定期審査終了



廃水処理施設西側排水出口での定期審査の様子

ISO14001に係る定期審査が9月25日～27日の2.5日間、出雲キャンパスにおいて実施され、無事終わることができました。審査該当部署のみなさま、ご協力ありがとうございました。

審査結果は、改善の機会(本学で言う観察事項)が、7件審査員から報告されました。詳細については、下表のとおりです。報告事項については、対応委員会、各作業部会、EMS事務局及び各該当部署における教職員とともに取組み、改善していき、さらに効果的かつ実効的なEMSとし、環境先進大学として、全国にその取組みを発信していきたいと考えています。なお、今年度の内部監査において、今回の報告事項の再確認をすることになっています。

目次

ISO14001定期審査結果
1～2ページ

「島根大学環境報告書
2013」の公表
3ページ

「島根大学環境報告会」
開催
3ページ

構内一斉清掃の実施
4ページ

出雲キャンパス
EMS実施委員会
医学部及び附属病院
EMS対応委員会

定期審査の結果について

スト ク ン グ ポ イ ン ト	医学部、医学部附属病院の種々異なる性格・活動の部局を、EMS対応委員会及び各作業部会で積極的に纏め、目的・目標を設定、進捗管理、評価、対応を進めています。各部局にEMS推進委員を決め、各部局での活動を推進し、結果を報告しています。また、教育、研究、診療活動本来の業務と一体になっている目的・目標がおおくなっていることは良い事です。この仕組みは、うまく機能しており、成熟していると評価できます。
グ ッ ド ポ イ ン ト	「医学部附属病院のESCO事業」が節電やエネルギーの有効活用等の取組みを評価され、watt sense award2012のアクション部門で優秀賞を受賞されました。
	環境教育・環境研究作業部会では、昨年に続き、市民公開講座「身近な生活環境と健康～メディア接触と健康～」を開催し、医学部の環境活動を地域に還元する活動を続けていました。
	附属病院病理部標本切り出し室における作業環境(ホルムアルデヒド)改善のため、設備(濃度改善工事(H24年6月)など)・管理(整理整頓(不要物の廃棄)、標本パックの使用など)両面の施策が行われ改善効果が表れていました。PDCAを意識した改善活動が継続して行われていることから、管理区分Iの常態化の早期達成が期待されます。

グッド ポイント	病棟において、感染症対策、感染性医療廃棄物対策、針刺し事故対策など、業務と一体となる活動を実施して、良いと思います。活動状況、活動結果を写真に撮り、見える化を推進していますが、意識向上に役立っていると思います。
改善の 機会	「目的・目標及び実施計画表」の記入様式は工夫され、具体的な達成手段及び、責任者、日程を適切に決めています。11件の目的・目標の内、9件は数値目標を決めず、手段を実施したかどうかを判断基準にして評価しています。目的・目標の性質上、設定しにくいことは理解できますが、活動の有効性を上げるために、一工夫して数値目標を増やすことが望まれます。大学や病院の課題と一体化した目標値の設定を検討すると良いと思います。
	CO ₂ 削減を目的・目標に設定し、改善活動を行っています。年度末に活動結果をEMS対応委員会で審議することにより、年度をまたいだPDCAはしっかり運用されていますが、「実施計画進捗報告書」の以下の点を見直すことにより年度目標の達成制度の更なる向上が期待できると思われ ます。 (1) 期間中の目標値(累積)と実績値とを明記することにより、課題の有無を判定し易くする。 (2) 報告のタイミングや頻度を見直し、挽回するための機会(現在は1回のみ)を増やす。
	安全で快適なキャンパスをつくる目的のため、「駐車・駐輪場外への駐車・駐輪を減らす」を2013年度目標に設定し、活動を繰り返し続けています。今後、校内美化、憩いの場、防犯など、学内外の利害関係者の要望等を幅広く収集して目標候補となる国目を抽出・評価することにより、目的の達成へ向けて多様かつ計画的なテーマの設定が可能となると思いました。
	化学物質管理システムの運用の改善により、不要一般試薬の廃棄を進め、環境汚染リスクの低減を進展させていました。今後、適正量の購入(資源の節約)を確実にこなす観点から、不要一般試薬が新たに発生する事態を想定し、発生した場合の対応方法(原因を特定し、次のPDCAにどのように展開するか)を先取りして検討すると攻めの管理に繋がります。
	試薬管理業務指示書に従い化学物質の管理を行っていました。今後、試薬系の廃棄物に対して以下の点を配慮すると更なる管理の強化が期待できると思います。 (1) 劇物を補完する廃液容器の特定と表示 (2) 廃液を含めた危険物の最大保管量管理、危険物の火気管理。 (3) 特別管理産業廃棄物を補完する廃液容器の特定と表示。
	附属病院病理部標本切り出し室の作業環境(ホルムアルデヒド)改善を進めて、管理区分2を達成しましたが、管理区分1にするために、局所排気装置自体、その開口部の大きさ、取扱い方法など、十分な検討が必要と思いました。
	施設管理部門に対する内部監査は、EMS対応委員会、必要に応じて、作業部会(エネルギー、実験系など)の中で実施していますが、汚染の予防、法規制遵守の観点から、個別に監査を実施することを検討する点で、内部監査の手順に改善の機会がありました。

～EMS活動の取り組みを紹介～

JQA 定期審査の被監査部局はどの部局も良い取り組みをされていたのですが、特に良い取り組みをされていると審査員からお言葉がありました部局の取り組みをご紹介します。

☆眼科学☆

ゴミ分別の取り組みは他の部局でもしていただいておりますが、文字表示だけでなく、イラスト入りの表示でとっさに判断できるような工夫をされています。急いでいる時などは、「燃えるごみ」と「燃えないごみ」をつい間違えることってありますよね。間違いやすいのであえて端と端に置く。という工夫もされていました。

是非、他の部局の方も参考にしてください。
また、こんな良い取り組みをしています！という部局がありましたら、EMS事務局までお知らせください。



島根大学環境報告書 2013 を公表しました。



9月30日に「島根大学環境報告書2013」を公表しました。この環境報告書は、環境配慮促進法（「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」）の施行に伴い、各国立大学法人も環境に配慮した活動状況を翌年の9月末までに作成し、公表することが義務付けられたため、2006年から毎年作成しているものです。

島根大学では、環境に配慮した活動を推進しているため、75ページにわたる本冊はWebにおいて公開し、本冊を要約したものを8ページのダイジェスト版として冊子を作成しました。

ダイジェスト版を希望される方は最終ページの担当者までご連絡いただければ送付いたします。また、ご意見についても同様にお願います。

「島根大学環境報告書2013」閲覧用

http://www.shimane-u.ac.jp/_files/00114608/kannkyou2013_eturann.pdf

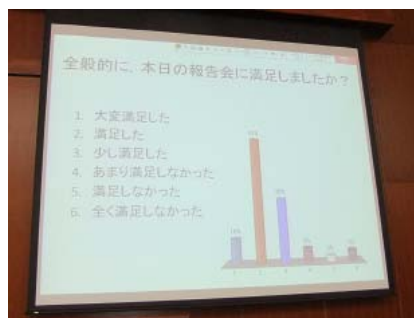
ダイジェスト版

http://www.shimane-u.ac.jp/_files/00114677/kannkyou2013_daijesito.pdf

第5回「島根大学環境報告会」を開催しました

10月8日に、松江キャンパスにおいて第5回目となる「島根大学環境報告会」を開催しました。この報告会は、島根大学での環境に配慮した活動を法令で義務付けられた「環境報告書」として公表するだけでなく、もっと積極的に皆さんに知っていただく機会を設けたいと試み、実施したものです。

当日は、松江キャンパスで開講している「環境問題通論 B」の授業時間を活用・拡大し、開会挨拶、松江キャンパスでの主な活動2件の報告に続き、出雲キャンパスでの主な活動1件の報告を行い、最後に辻理事による総括的な報告が行われました。なお、約150人の聴講者でしたが、クlickerを使用したアンケートでは、即時に集計結果がグラフとして画面に表示され、開始時の意識より終了時の意識向上がはっきりとわかりました。最後に、質疑応答も行われ、充実した90分間となりました。引き続き、来年度も開催していく予定です。



クlickerにより、アンケート集計結果をすぐにグラフとして表示します



クlicker (Clicker) とは？

授業やセミナーを双方向対話型にするために、受講者からアンケートや回答をリアルタイムに徴収、その場で受講者へ結果を知らせることができるものです。

構内一斉清掃を実施しました

10月17日に行われる解剖体慰霊祭、10月19、20日に行われる大学祭及び10月20日に行われるオープンキャンパスに備えて、10月11日(金)に第2回出雲キャンパスグリーンデーとして構内一斉清掃を実施しました。

当日は午後から天気も回復し、秋晴れの中、約70名の参加があり、構内及び附属病院立体駐車場のごみ拾いに汗を流しました。ペットボトルや空き缶、廃材、カーテン等、さまざまなゴミが集まり、おかげで翌日からの解剖体慰霊祭や大学祭、オープンキャンパスへの来学者を気持ちよく迎えることのできるキャンパスとなりました。参加していただいた皆さま、ありがとうございました。



EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

- 島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
財務部施設企画課(出雲)環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp
- 島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内
キャンパス環境投書箱

